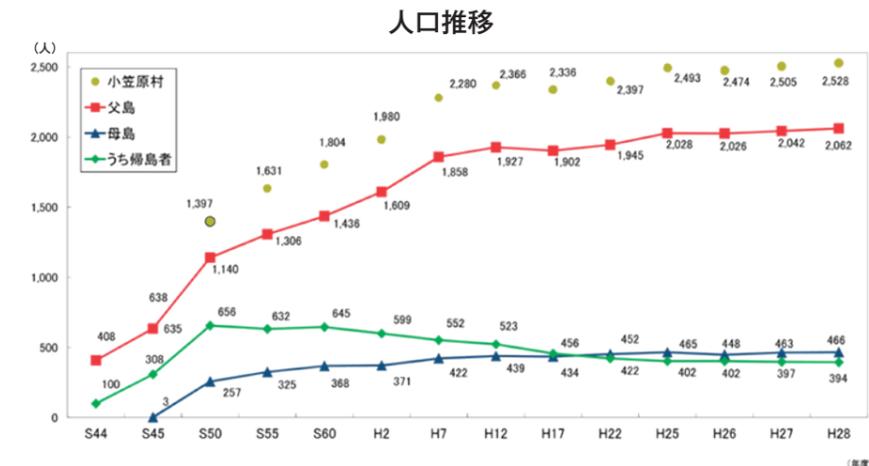
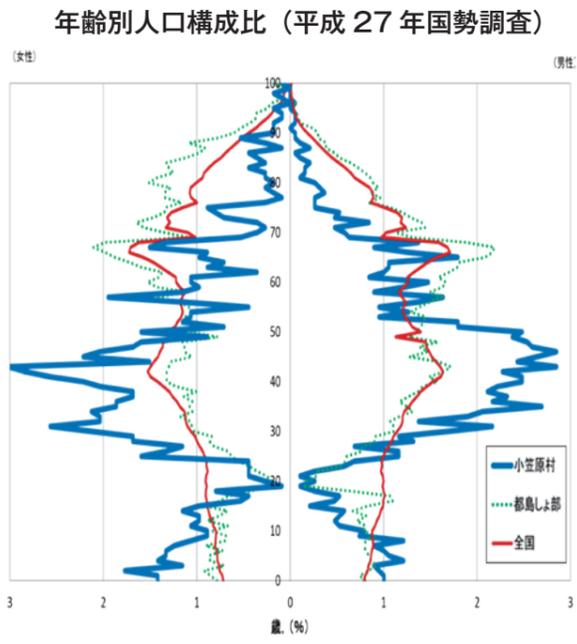
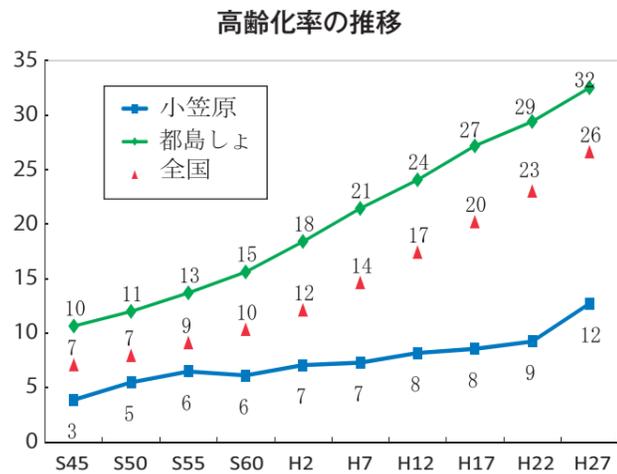


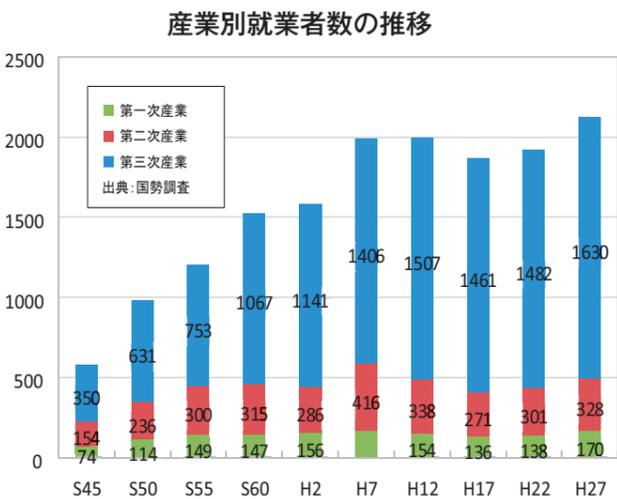
現在の小笠原諸島振興開発特別措置法は平成30年度末をもって期限を迎える。その延長等を視野に入れて2月13日に同審議会が開催された。審議会には、あきもと国土交通副大臣が出席し、冒頭、返還後の50年での復興への様々な取り組みや世界自然遺産登録などに触れつつ、今後は南海トラフ地震への対応等も含め、新たな対応に向け十分議論を尽くすとのご挨拶があった。森下一男小笠原村長からは、振興開発事業の成果により、着実に人口が増加する一方で、既存施設の老朽化や手狭になっていること、若年人口への対応としての保育園、学校の整備等の課題が出てきているとの話があった。また、航空路については、村民の生活を安定させるためのものであり、自然環境に配慮しつつ進めることが必要であることを強調した。渋井



信和小笠原協会会長は、人口目標3,000人へ向けて持ち家率の低い小笠原諸島での住宅確保や土地利用など具体的方策が必要ことや航空路の年度内に方針を決定するよう意見があった。その他、定住化対策、観光振興、海洋政策や南海トラフ対策など活発な審議がなされた。小笠原協会は、国、都、村と協力し、小笠原諸島振興に向け、返還50周年の節目

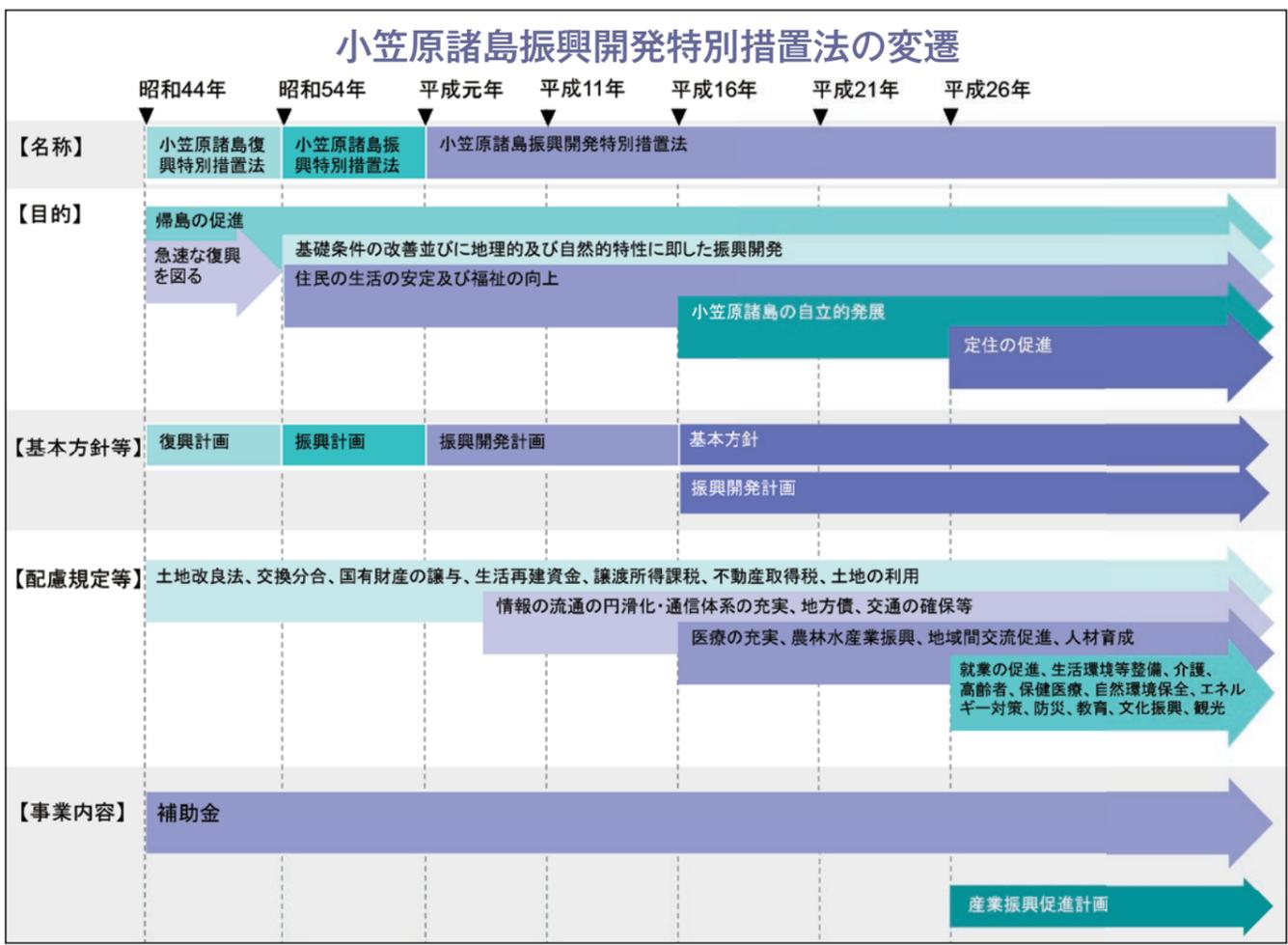


小笠原諸島の現状と課題  
審議会事務局からは、小笠原諸島振興開発特別措置法の変遷や小笠原諸島の現状と課題についての報告があった。



人口と高齢化率の推移  
小笠原村の人口は、年少人口と生産年齢人口の割合が高く、老年人口割合は低くなっている。高齢化は全国的な傾向であるが、平成27年の高齢化率(65歳以上人口の割合)は、全国26.6%に比べ、小笠原12.7%と低い。

産業の状況  
(農業) 農業生産全体の数値はほぼ横ばいで推移している。生産額の約5割をパッションフルーツが占め、次いでトマト・ミニトマト、マンゴー、レモンで全体の約7割を占めている。近年はパッションフルーツを中心に果樹の生産額が好調に推移している。今後、主力であるパッションフルーツの島内消費、観光客への需要に応えるための安定供給や亜熱帯気候を生かした園芸農業の振興、高収益作物への転換などが課題である。



## 小笠原

編集兼発行  
公益財団法人 小笠原協会  
東京都港区海岸1-12-2  
竹芝客船ターミナル2階  
電話 03-3432-4921  
FAX 03-3432-4487  
振替貯金口座(郵便) 00190-9-64610  
みずほ銀行芝支店 普通 3242428

小笠原村の人口は、年少人口と生産年齢人口の割合が高く、老年人口割合は低くなっている。高齢化は全国的な傾向であるが、平成27年の高齢化率(65歳以上人口の割合)は、全国26.6%に比べ、小笠原12.7%と低い。

産業別就業者数の推移  
有効求人倍率は、平成23年度以降上昇傾向にある。各年度の求人倍率は0.23人、求職者は、25~48人であり、28年度は、求人18人に対し求職30人であった。引き続き小笠原諸島内における魅力的な雇用の場の創出が課題である。

観光振興等  
入込客数は、平成22年度までの2万人前後が、平成23年6月の世界自然遺産登録を機にピーク時は4万人近くまで増加し、その後落ちつきを見せ、平成28年度は前年度から約2割増加している。外国人観光客数は、平成27年度に大きく増加。旅行ガイドブック、口コミの影響による。クルーズ船の寄港回数は、平成23年の世界自然遺産登録により急激に増加したが、その後は落ちつきつつある。修学旅行などの教育旅行は、近年は下降気味だが、平成21年度頃と比べると高い水準で推移している。

# 協会主催 新年会

平成30年協会主催の新年会が1月17日新宿で開催されました。

小笠原諸島返還50周年の意義深い年という事で、ご多忙の中、今村雅弘前復興大臣・衆議院議員、三宅正彦東京都議会議員、小笠原村の森下一男村長、池田望村議会議長、国土交通省野村正史国土政策局長、同省北村知久大臣官房審議官、東京都総務局長代理等のご出席をいただき昨年を上回る48名の皆さまで新年の発を祝いました。

当協会の洪井信和会長からは返還50周年を迎え、残された課題への対応に向けての国、都、村へのご協力への決意がありました。またご来賓の皆様からは、返還50周年を慶祝するお言葉とともに、長年の悲願である小笠原航空路実現への期待が寄せられました。最後に、小笠原古謡の謡手であるokeiさんを中心に全員で「レモン林」の大合唱。心温まる新年会ができました。



## 小笠原諸島返還50周年記念シンポジウム (ご案内)

東京都主催(実施…小笠原支庁)のシンポジウムが、小笠原村共催、国土交通省後援で、5月24日(木)13時～17時東京都議会議事堂内の都民ホールで開催されます。

基調講演では、江戸時代の欧米系の定住者から始まり太平洋戦争の激戦地、米国の占領統治など数奇な運命をたどる小笠原諸島の歴史や周辺海域を含む海洋資源の保全など諸島の役割と重要性などが紹介されます。続くパネルディスカッションでは、返還50周年を経た小笠原の産業や、生活面などの現状と課題を踏まえながら、今後の小笠原の一層の振興を展望します。



問合せ先…シンポジウム事務局  
TEL 03-6804-1346  
E-mail ogasawara@astem-co.co.jp  
入場無料  
※事前申込制  
※申込期間  
4月9日(月)～5月9日(水)

## 2018小笠原島訪問・交流ツアー予定

本年も、公益財団法人小笠原協会と小笠原村、小笠原海運株式会社、関係者が協力して小笠原島訪問・交流ツアーを実施します。期間は10月31日(水)～11月5日(月)を予定しています。

昨年は、176人の大交流ツアーになりました。雨は残念でしたが島の皆様の熱心な歓迎や村祭りに、参加者から大好評を頂きました。今年の企画詳細は次号7月1日号に掲載します。

## 「小笠原DAY2018」が開催されました

平成30年2月12日(月)竹芝客船ターミナル第2待合所において小笠原村観光局主催の「小笠原DAY2018」が開催されました。

当日は、開会30分前から列ができ、第2客船ターミナルが満員の大盛況でした。今年も、前日におがさわら丸が入港しており、小笠原とまよレモンなど特産品が販売されていました。

当小笠原協会は、昨年に引き続き「硫黄島」中心にパネルの展示をしました。今年も、小笠原諸島返還50周年の佳節であり、小笠原協会の前身である小笠原島婦郷促進連盟の返還運動の歴史や返還式典の内容もご紹介しました。



ステージでは、小笠原古謡の唄うたい、okei's with 松井貴志、ミニライブの後、森下一男小笠原村長の開会宣言。「今日のこの場を小笠原のことを少しでも知って頂く機会にしてください。」と挨拶。続く、返還50周年記念講演では、「History of Bonin」(小笠原諸島発見から返還までの歴史)と題し、返還時の貴重な映像を含め紹介されました。今年も、5月26・27日の土日に同じ竹芝で二年に一度の「島じまん2018」もありますので期待してください。

## 返還50周年記念特集 「返還運動の歴史」

敗戦後、連合国軍(米軍)による小笠原諸島占領統治に対し、強制疎開先で様々な困難を抱えながら島の返還・帰郷運動を進めてきた歴史の概略を紹介いたします。

### 1 米軍による小笠原占領

終戦後、1946(昭和21)年1月連合国軍は、沖縄、奄美、伊豆諸島、小笠原諸島は米国の直接軍政下に置くこと発表(注、2ヶ月後伊豆は日本の行政下に入った)。

### (帰島運動)

1946(昭和21)年2月菊池虎彦氏が、マッカーサー司令部に1500人の第1回帰島願書を提出。当時、足繁く司令部に出頭するも回答が得られなかった。

戦後の経済混乱による日本国内のインフレは益々激しくなり、帰島できず疎開している島民達はその日の生活に追われて、日一日窮乏に陥っていった。

### 2 幾多の試練を乗り越え

(1) 「小笠原島婦郷促進連盟結成」1947(昭和22)年7月 島民大会(下谷竹町小学校で開催、参加者800余名)を開き、「小笠原島婦郷促進連盟」(菊池虎彦委員長を結成した)。

米軍司令部からは、「今のところは日本人の帰島は認められない」という判で押したような回答であった。

(2) 米海軍の壁(サンフランシスコ平和条約締結) 1952(昭和27)年4月 サンフランシスコ平和条約締結の結果、小笠原諸島は日本の主権の存在を確認。しかし、引き続き米軍の管理するところとなり、帰島への一縷の望みは断ち切られた。その後、600万ドルの補償金を勝ち取るも、この分配を機に連盟は、分裂状態になった。

### 3 小笠原協会の発足

分裂状態にある婦郷促進連盟は、1964(昭和39)年3月の総会で解散し、財団法人小笠原協会(仮称)を結成する方針を決議。1965(昭和40)年5月8日福田篤泰衆議院議員を会長として新たな帰島運動を開始した。

(1) 募参・返還 帰郷促進連盟は、1957(昭和32)年頃から米国、日本政府、国会等

### に募参の実現を要望

40年3月5日米政府から募参許可の回答 募参及び遺骨収集活動 終戦後初めて募参団が、1965(昭和40)年5月18日に硫黄島に飛行機で渡り霊祭を行い、その間父島、母島において祖先墳墓に参ることが出来た。この募参が返還・帰島への大きな一歩となった。

1965(昭和40)年5月 第一次硫黄島募参(日航機) 遺族代表10人等22人 同月第一次小笠原島募参(巡視船「宗谷」) 父・母島遺族代表ら20人

### 4 小笠原諸島の返還

募参の実現は、疎開している島民に喜びとともに故郷への思いを一層強くさせた。途絶えかけた返還運動への情熱を呼び覚まし、各方面にも大きな波紋を与え、返還への大きな力となっていった。

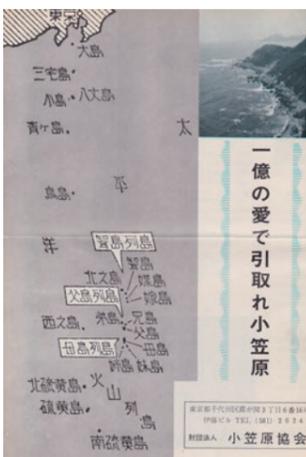
1965(昭和40)年11月15日 佐藤首相とジョンソン大統領のワシントン会議(1年以内の小笠原返還が決定) 1968(昭和43)年4月5日「小笠原諸島返還協定」の調印式(外務省) 三木外相とジョンソン米大使との間で、返還調印が結ばれた。



福田篤泰初代会長



協会の支部



協会パンフ



硫黄島第一回募参



調印式



慰霊祭



「宗谷」

帰ろう心の故郷へ！ 行こう念願の島へ！！

# アイランダー21017 小笠原諸島・硫黄島 クイズ・アンケート集計結果

アイランダー2017の様については、本紙1月1日号でお知らせしたとおりです。

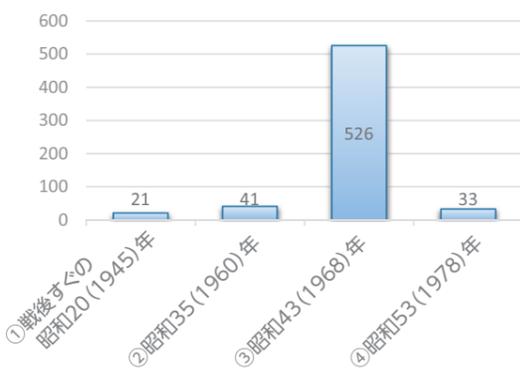
今号では、その際のクイズ・アンケートの結果をお知らせします。636人という多くの方が回答してくださいました。

パネル展示をご覧頂いてのクイズですので、小笠原諸島の人口等のクイズの正解率は高くなっています。

今年は、小笠原諸島返還50周年という記念すべき年ですので、少し難しい質問にも挑戦して頂きました。また、「強制疎開」などについて知っていたかどうかについては、これまでの認識を伺うものですが、強制疎開の事実や今でも硫黄島に帰島できないことなどが認知度が低いようでした。なお、引き続き竹芝の第2客船ターミナルで強制疎開や硫黄島についてのパネルを展示しています。

## 1 返還時期について

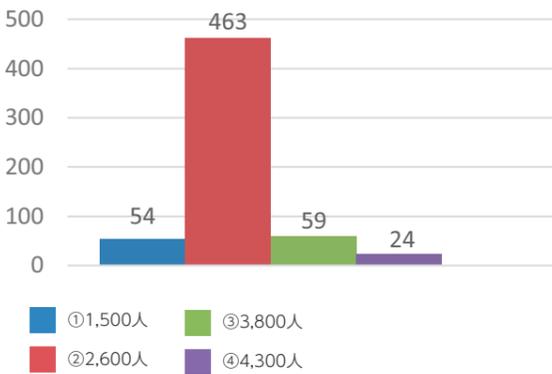
小笠原諸島は、戦後23年たった昭和43年6月ようやく米国から返還されました。正解率は、85%でした。



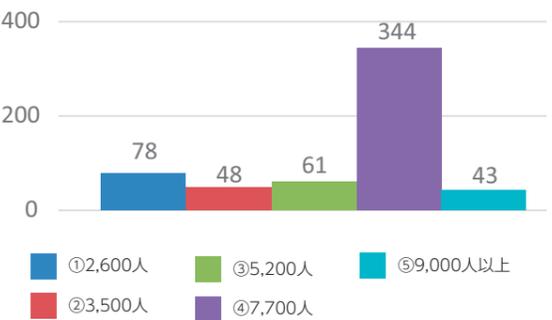
## 2 小笠原諸島(硫黄島を含む)の人口について

現在の人口は父島、母島で約2,600人ですが、正解率は77%でした。戦前は7,700人の島民が住んでいましたが、戦前の人口についての正解率は60%でした。戦前は、現在の人口の3倍という多くの人が住んでいました。

### 小笠原諸島の現在の人口



### 戦前の人口

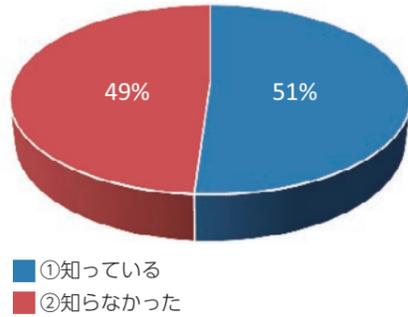


## 3 強制疎開について

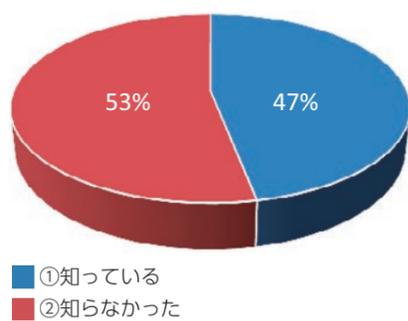
戦時中の昭和19年に小笠原諸島の島民は、全員(一部軍事徴用を除き)内地に強制的に疎開させられ、昭和43年6月の返還まで帰島を許されませんでした。また、硫黄島には1,100人の人が住んでいましたが、現在も帰島が許されていません。

強制疎開の事実を知っていた人は51%。硫黄島の旧島民が今も帰島を許されないことを知っている人は47%と半数以下でした。

### 強制疎開の事実



### 硫黄島に今も帰れないこと

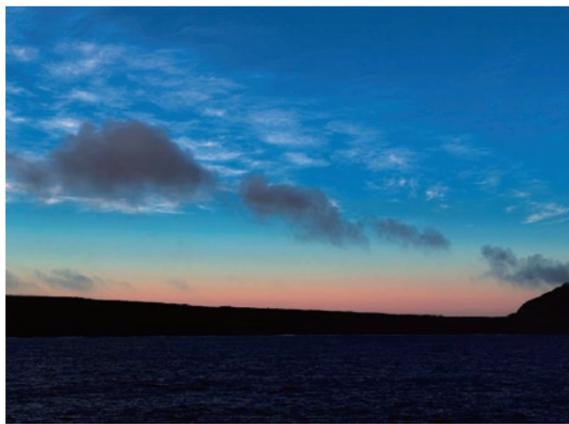
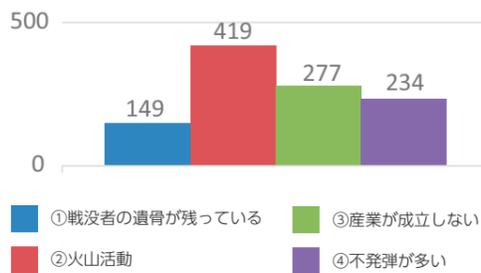


## 4 硫黄島に定住困難とされる理由

昭和59年、国は小笠原諸島振興審議会の意見具申に基づいて、島民の帰島・定住困難の方針を出しました。国が理由としているのは、次の①と②です。

複数回答では、①火山活動(419人)と②産業成立の困難(277人)ですが、③残された多くの遺骨(149人)④多くの不発弾(234人)となりました。

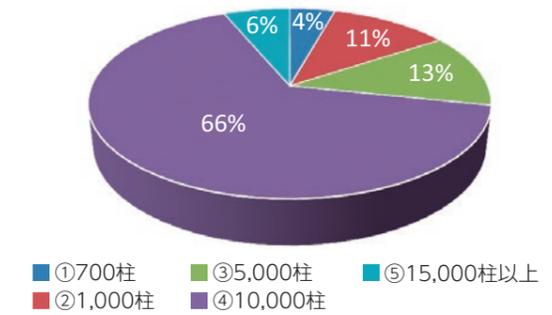
### 定住困難とされる理由



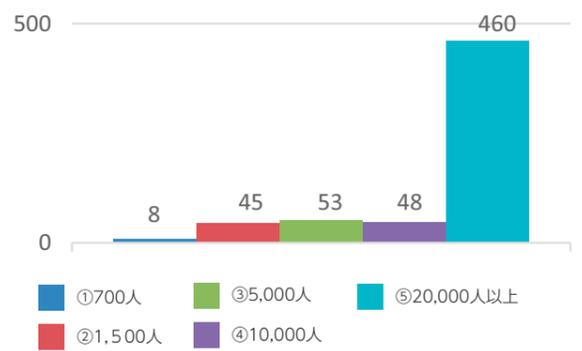
## 5 戦没者と遺骨収集の状況

硫黄島では、2万人強の日本兵等と、7,000人弱のアメリカ兵が戦死しています。日本の戦没者の数に対する正解は、75%でした。また日本人の遺骨収集の状況は、1万柱強ですが、正解率は66%でした。

### 収集された遺骨



### 日本人の戦死者数



## ▼硫黄島 摺鉢山(すりばちやま)

釜岩から見た摺鉢山はのどかで、ピクニックが似合う山である。墓参時に撮影されたもの



## ◀硫黄島 未明の海上から臨む

摺鉢山はパイプ山と呼ばれる。空の雲や水蒸気がパイプの煙のようになっていた 写真 渡邊英昭氏

小笠原協会の天野元常任理事のご逝去の報を受け、持病もなく健康な方と思っておりましたので、ただ驚いておりました。私も常任理事の名前は、小笠原支庁長をされていたところから存じあげておりました。

昭和63年6月から平成25年4月までの間25年余りに渡り協会の理事として協会運営に尽力されました。

常務理事と私の関わりは、平成16年8月から21年8月までの4年余りで、週1回以上は必ず協会に顔を出され、急ぎの場合は電話やファックスでご相談し指示をお受けしました。

お人柄は物静かで温厚、私にまでそのオーラが伝わってききました。私が慌てていたり、気を揉んでいる時でも泰然自若としており冷静な判断ができる方でした。

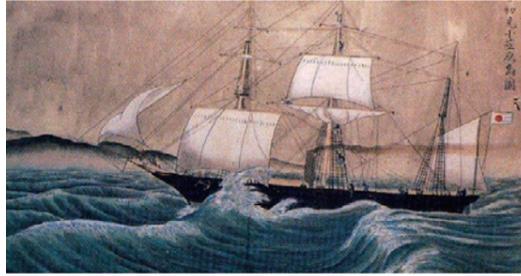
支庁長時代の話は、決まって小笠原村総合計画策定時のことでした。「小笠原は豊かな自然と世界でも稀な固有種が多い島である。また、太平洋戦争の類まれなる激戦地であり、硫黄島の戦跡を世界の人々に知らせるべきだ。」と強調されていました。この二つを売りに小笠原の観光を育て、平和の尊さを後世に伝えるべきであると。

そのお話の時の目は生き生きと輝き、饒舌でした。ご高齢になられてからも書道や絵、特に楷書体は、柔らかい味のある素直さが感じられる行書に近い書体でした。また、ご幼少のころ洲崎飛行場前の磯浜で遊んだ話をよくされました。よほど楽しい思い出だったようです。

協会では理事会等の司会をされ様々な意見を要領よく纏め、スムーズに進行されていく姿が目に見えてきます。この度のご逝去の悲報に心からお悔やみを申し上げ、ご冥福をお祈りいたします。(元小笠原支庁長 昭和62年6月〜平成25年4月当協会理事 平成9年4月から常任理事 平成29年12月25日ご逝去 享年90歳)

**天野厚生常任理事を悼む**  
元事務局長 佐藤 茂美

平成30年3月1日現在 ( )内は前年同月	平成30年3月気象状況 ( )内は前年同月 (父島)
住民基本台帳登録者数	最高気温 23.6℃ (23.2℃)
○世帯 1,503世帯 (1,492世帯)	最低気温 11.6℃ (11.7℃)
父島 1,227世帯 (1,223世帯)	平均気温 18.1℃ (17.5℃)
母島 276世帯 (269世帯)	平均湿度 71% (62%)
○人口 2,647人 (2,600人)	月降水量 49.5mm (56.0mm)
父島 2,165人 (2,127人)	平成30年2月中の来島者数 ( )内は前年同月 (父島)
母島 482人 (473人)	定期船 2,477人 (2,885人)
	観光船 0人 (0人)



(威臨丸：国立国会図書館)

### 本誌特集第63号「小笠原今昔」ご紹介

本書は、小笠原諸島返還50周年を記念し、小笠原諸島の初期定住から今日までを描いている。  
編著者セーボレー孝氏(小笠原村総務課長)は、無人島であった小笠原諸島の父島に最初に移住したナサニエル・セーボレーの子孫である。本書の中では、「ナサニエル・セーボレーの長男で著者の曾祖父のホールズ・セーボレーは父島二見港内に停泊していた明治丸に召集され、明治政府による小笠原の再開拓と日

- ▼法人特別賛助会費
- ▼五口
- ▼二口
- ▼小笠原海運(株)
- ▼個人特別賛助会費
- ▼一口
- 松下 操 中村 美幸 小谷 弘夫
- 有松 知子 永阪 彰 杉山 真也
- 水田 佳代子 石川 博久 三浦 和夫
- 中島 邦夫 久保 博久 手塚 年章
- ▼新規入会者
- ▼四口
- ▼山口
- 杉田 裕志 夏野 葉月 高原 勝
- 高野 恭子 秋川 貴子 菊池 忠彦
- 谷口 哲己 片倉 都 弓野 よし江
- 小笠原海運(株)
- ▼寄付金
- ▼平成30年新年号広告 (三万円)
- ▼五洋建設(株)
- ▼環境保全(株)
- ▼杉田建設(株)
- ▼司法書士玉井事務所
- ▼サッポロビール(株)
- ▼小笠原海運(株)
- 真木 美子 徳重 明子 小倉 圭三
- 西岡 欣哉 河原 勇樹 牧野 章
- 牧野 とし子 岩本 晃康 杉本 友香
- 石井 靖英 岩井 孝太郎 安藤 照康
- 土門 寛子 花木 祐介 花木 未知留
- 鹿本 宣宏 宮澤 友希 上野 真二
- 熊沢 純也 坂本 壽佳 田岡 克己
- 斎藤 忠博

敬称は略させていただきます。  
万が一、未掲載の失礼がありましたら次号掲載しますのでご一報ください  
(掲載順不同)

皆様  
ありがとうございます  
平成30年2月28日まで

謹んでご冥福をお祈り 申し上げます。	山田 喜代子様 89歳 平成30年1月20日ご逝去 大村出身
松岡 貞雄様 98歳 平成29年11月8日ご逝去 母島出身	川合 芳範様 86歳 平成30年1月28日ご逝去 母島出身
荒俣 一郎様 96歳 平成29年4月1日ご逝去 大村出身	天野 厚生様 90歳 平成29年12月25日ご逝去 父島出身

**割引証明について**  
昨年8月から、個人賛助会員の皆さまには、「賛助会員の皆さま」の皆さまには、「割引証明」を発行してあります。これにより「おがさわら丸」ご利用の際の割引証明の手続きが簡単になりました。小笠原海運でおがさわら丸の乗船予約をされる際に、賛助会員証をファックスされるか、写しを郵送すること、割引証明になります。  
**30年度賛助会員更新手続き**  
平成30年度の賛助会員更新の手續きにつきましては、現在、会費納付書(振込書)をお送りしてありますので、引き続き宜しく願います。30年度の個人賛助会員証につきましては、納金が確認出来次第お送りします。  
なお、旧島民及び関係者(子孫、配偶者等)の方は、おがさわら丸の割引対象です。割引証明を受けられる方は、従来通り小笠原協会にお電話ください。

**小笠原のファンを増やそう**  
**小笠原協会賛助会入会のご案内**  
賛助会員の皆様には、大変お世話になっております。当協会は、小笠原諸島の旧島民の方々の帰島支援や機関紙等の発行、交流ツアー開催、イベント出展などにより広く全国の皆様の小笠原諸島へのご理解を求め、小笠原村の振興支援の活動を進めています。これらの活動は賛助会員の皆様方の会費収入に支えられており、深く感謝申し上げます。  
また、新たな皆様にも、小笠原ファンづくりと協会の活動の趣旨をご理解いただき、賛助会へのご入会をお願いいたします。当協会のホームページをご覧ください。お電話いただければ、入会申込書を送らせていただきますので、宜しくお申し込みをお願いします。

本による統治を了承した欧米人の一人である「また、「この小笠原諸島の歴史は、正に激動の連続であり、そこで暮らしていた人々は、時代の移り変わりの中で翻弄され、特異な経験を余儀なく繰り返されてきた。(中略)全員が日本国国民となることを選択し、その後幾多の難が続き、島にこだわりながら、代々島で暮らすことになった」とある。編著者自身が米軍占領統治下での暮らしを体験しており、まさに特異な経験を余儀なくされた一人である。本書では、写真を豊富に使うとともに、併せて小笠原協会と共同で、強制疎開、返還運動の記録を掲載している。

### 小笠原航路時刻表 (平成30年4月～30年9月)

ハートロック (千尋岩)

運航月時刻	東京発	父島着泊	父島泊	父島泊	父島発	東京着	父島泊数
4月	11:00	11:00	—	—	15:30	15:30	3泊
	3(火)	4(水)	5(木)	6(金)	7(土)	8(日)	
	10(火)	11(水)	12(木)	13(金)	14(土)	15(日)	
	※1 16(月)	17(火)	18(水)	19(木)	20(金)	21(土)	
	※2 22(日)	23(月)	24(火)	25(水)	26(木)	27(金)	
	28(土)	29(日)	—	—	29(日)	30(月)	
5月	1(火)	2(水)	—	—	2(水)	3(木)	父島折り返し
	4(金)	5(土)	—	—	5(土)	6(日)	
	7(月)	8(火)	9(水)	10(木)	11(金)	12(土)	
	13(日)	14(月)	15(火)	16(水)	17(木)	18(金)	
	※3 19(土)	20(日)	21(月)	22(火)	23(水)	24(木)	3泊
	25(金)	26(土)	27(日)	28(月)	29(火)	30(水)	
6月	1(金)	2(土)	3(日)	4(月)	5(火)	6(水)	4泊
	※4 7(木)	8(金)	9(土)	10(日)	11(月)	12(火)	
	15(金)	16(土)	17(日)	18(月)	19(火)	20(水)	
	※5 22(金)	23(土)	24(日)	25(月)	26(火)	27(水)	3泊
	28(木)	29(金)	30(土)	7/1(日)	7/2(月)	7/3(火)	
	4(水)	5(木)	6(金)	7(土)	8(日)	9(月)	
7月	※6 10(火)	11(水)	—	—	12(木)	13(金)	1泊
	14(土)	15(日)	16(月)	17(火)	18(水)	19(木)	3泊
	20(金)	21(土)	—	—	21(土)	22(日)	
	24(火)	25(水)	—	—	25(水)	26(木)	
	27(金)	28(土)	—	—	28(土)	29(日)	
	31(日)	8/1(月)	—	—	8/1(月)	8/2(火)	
8月	3(金)	4(土)	—	—	4(土)	5(日)	父島折り返し
	7(火)	8(水)	—	—	8(水)	9(木)	
	10(金)	11(土)	—	—	11(土)	12(日)	
	14(火)	15(水)	—	—	15(水)	16(木)	
	17(金)	18(土)	—	—	18(土)	19(日)	
	21(火)	22(水)	—	—	22(水)	23(木)	
	25(土)	26(日)	27(月)	28(火)	29(水)	30(木)	
9月	1(土)	2(日)	3(月)	4(火)	5(水)	6(木)	3泊
	8(土)	9(日)	10(月)	11(火)	12(水)	13(木)	
	14(金)	15(土)	16(日)	17(月)	18(火)	19(水)	
	21(金)	22(土)	23(日)	24(月)	25(火)	26(水)	
	28(金)	29(土)	30(日)	10/1(月)	10/2(火)	10/3(水)	

※1・2 久里浜寄港便。父島着、東京着ともに40分遅延到着。  
 ※3 館山寄港便。父島着、東京着ともに40分遅延到着。  
 ※4 父島4泊  
 ※5 八丈島寄港便。往路東京発10:00・父島10:40着。復路東京着16:10。  
 ※6 父島1泊

◎問い合わせ先 小笠原海運株式会社 ☎ 03-3451-5171

### さあ！母島へ行こう

母島への航路 (ホエールライン)

母島は父島の南約50kmに位置しその広さは約21km<sup>2</sup>です。島の中央に乳房山(463m)があり島の周囲は58kmあります。母島を観光される方は、下記の時刻表でぜひ訪島してください。

(平成30年4月～30年9月)

運航月時刻	おがさわら丸 父島入港日	おがさわら丸 父島入港の翌日	おがさわら丸 父島出港日	おがさわら丸 父島入出港日	その他の日	運休日			
父島出港	12:00	4/17, 4/23は 12:30	5/3, 7/26, 8/2, 8/9, 8/16, 8/23は	7:30	7:30	13:30 (14:00)	7:30		
母島入港	14:00	14:30	9:30	9:30	15:30 (16:00)	9:30			
母島出港	7/11は 15:00	14:00	15:00	12:00	10:30 (10:00)	16:00	14:00		
父島入港	17:00	16:00	17:00	14:00	12:30 (12:00)	18:00	16:00		
運行月日	H30 4月	4(火) 11(火) 17(火) 23(月)	5(水) 12(水) 18(水) 24(火)	1(日) 7(土) 14(土) 20(金) 26(木)	29(日)	3(火) 9(月) 16(月) 22(日) 28(土) 30(月)	13(金)	2(月) 8(日) 15(土) 21(土) 27(金)	25(水)
	5月	8(火) 14(月) 20(日) 26(土)	3(水) 9(火) 15(水) 21(月) 27(日)	11(金) 17(木) 23(水) 29(火)	2(水) 5(土)	1(火) 7(月) 13(土) 19(金) 25(木) 28(月)	31(木)	6(日) 12(土) 18(金) 24(木) 30(水)	12(土)
	6月	2(土) 8(金) 14(木) 20(水) 26(火) 29(日)	3(日) 9(土) 15(金) 21(木) 27(水) 30(土)	5(火) 12(水) 19(火) 26(月)		1(日) 4(水) 10(火) 16(月) 22(日) 28(土)	4(月) 11(水) 18(火) 25(月)	7(月) 13(土) 20(金) 27(木)	27(火)
	7月	5(木) 11(水) 15(日)	6(金) 16(月)	2(月) 8(日) 18(水)	21(土) 25(水) 28(土)	1(日) 4(水) 10(火) 16(月) 22(日) 28(土)	7(月) 13(土) 20(金) 27(木)	3(火) 9(月) 15(土) 21(土) 27(金)	22(日)
	8月			2(水) 9(木)		3(金) 6(月) 10(金) 13(月) 17(金) 20(月) 27(金) 28(土)	7(火)		5(日)
	9月	2(日) 9(日) 22(土) 29(土)	3(月) 10(月) 16(土) 23(土) 30(土)	5(木) 12(水) 18(火) 25(月)	( )の時刻で運行 5/2, 7/25, 8/1, 8/8, 8/15, 8/22	1(土) 8(土) 11(月) 15(金) 18(月) 22(土) 28(金)	4(火) 11(火) 17(月) 24(月) 28(日)	7(金) 14(金) 20(木)	6(木) 13(水) 19(水) 26(火)

◎問い合わせ先 伊豆諸島開発株式会社 ☎ 03-3455-3090